

【 健康 状 態 】

主な疾病・異常の被患率等（男女計）

（１） 裸眼視力1.0未満（図14、表10、表11）

「裸眼視力1.0未満」の者の割合は、幼稚園が19.9%、小学校が23.8%、中学校が50.7%となっています。

これを全国平均値と比べると、幼稚園で8.0ポイント、小学校で7.7ポイント、中学校で3.9ポイント低く、いずれも全国平均値を下回っています。

また、これを前年度と比べると、小学校で3.8ポイント、中学校で3.1ポイント減少しました。

なお、高等学校については回答数が少ないため、公表していません。

（２） 眼の疾病・異常（図15、表10、表11）

「眼の疾病・異常」の者の割合は、幼稚園が0.3%、小学校が2.6%、中学校が1.7%、高等学校が1.0%となっています。

これを全国平均値と比べると、幼稚園で1.6ポイント、小学校で2.8ポイント、中学校で3.4ポイント、高等学校で2.4ポイント低く、全ての学校種別で全国平均値を下回っています。

また、これを前年度と比べると、幼稚園で0.5ポイント、中学校で1.2ポイント減少しましたが、小学校では0.3ポイント、高等学校は0.1ポイント増加しました。

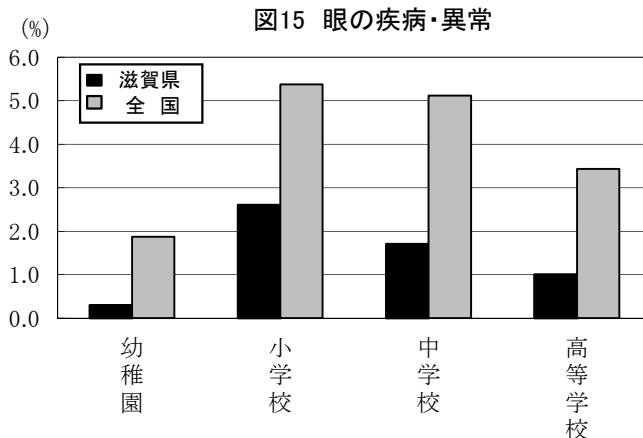
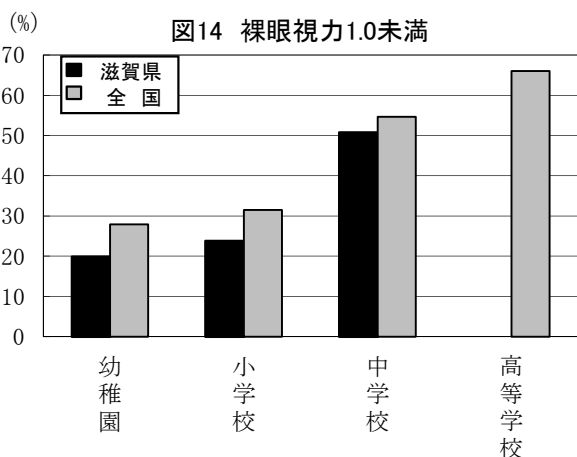
（３） 耳疾患（図16、表10、表11）

「耳疾患」の者の割合は、幼稚園が2.2%、小学校が3.3%、中学校が1.3%、高等学校が0.0%となっています。

これを全国平均値と比べると、幼稚園で0.6ポイント、小学校で2.8ポイント、中学校で3.2ポイント、高等学校で2.3ポイント低く、全ての学校種別で全国平均値を下回っています。

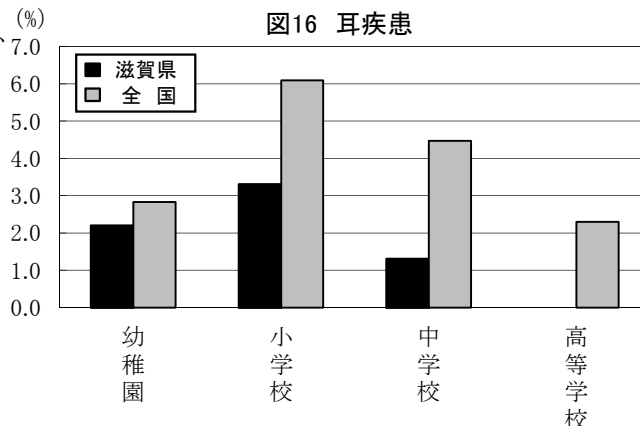
また、これを前年度と比べると、幼稚園で2.0ポイント、中学校で0.3ポイント、高等学校で0.1ポイント減少しましたが、小学校では0.5ポイント増加しました。

図14～図16 滋賀県と全国被患率の比較（滋賀県被患率 - 全国被患率）



(注) ・ 図14の滋賀県の高等学校は回答数が少ないため、公表していません。

・ 図16の滋賀県の高等学校は「0.0」です。



(4) 鼻・副鼻腔疾患 (図17、表10、表11)

「鼻・副鼻腔疾患」(蓄のう症、アレルギー性鼻炎など)の者の割合は、幼稚園が1.1%、小学校が6.5%、中学校が4.4%、高等学校が2.4%となっています。

これを全国平均値と比べると、幼稚園で2.5ポイント、小学校で6.4ポイント、中学校で7.1ポイント、高等学校で7.0ポイント低く、全ての学校種別で全国平均値を下回っています。

また、これを前年度と比べると、幼稚園で0.4ポイント、高等学校で1.5ポイント減少しましたが、小学校では1.8ポイント、中学校で0.2ポイント増加しました。

(5) むし歯(う歯) (図18、図19、表10、表11)

「むし歯」の者の割合(治療済みの者を含む)は、幼稚園が40.3%、小学校が48.4%、中学校が36.5%、高等学校が44.9%となっています。

これを全国平均値と比べると、小学校で0.5ポイント、中学校で1.0ポイント、高等学校で4.3ポイント低く、全国平均値を下回っていますが、幼稚園では4.7ポイント上回りました。

また、これを前年度と比べると、中学校で3.7ポイント、高等学校で8.2ポイント減少しましたが、幼稚園では0.5ポイント、小学校で0.1ポイント増加しました。

むし歯の被患率の推移をみると、平成21年度から全ての学校種別で減少傾向にありましたが、今年度は幼稚園と小学校で微増となりました。

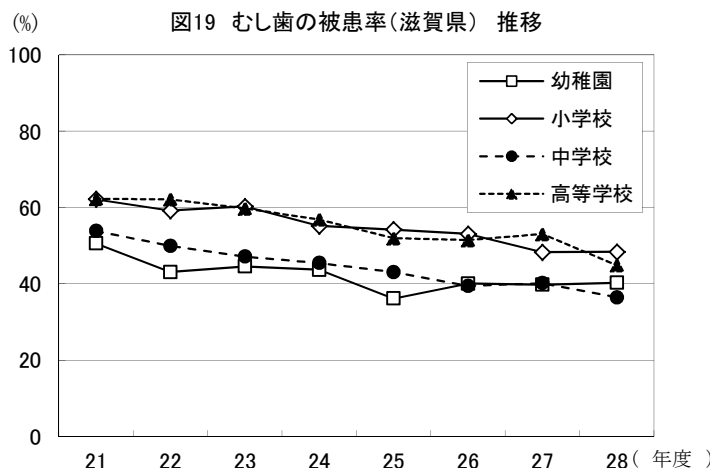
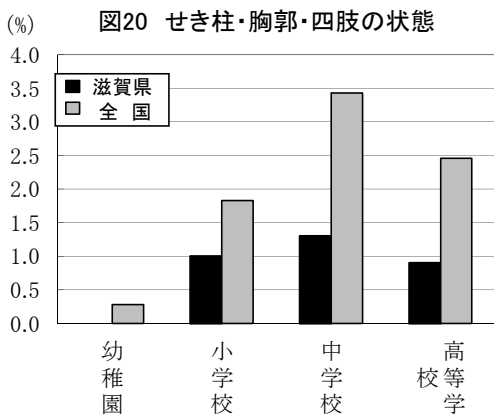
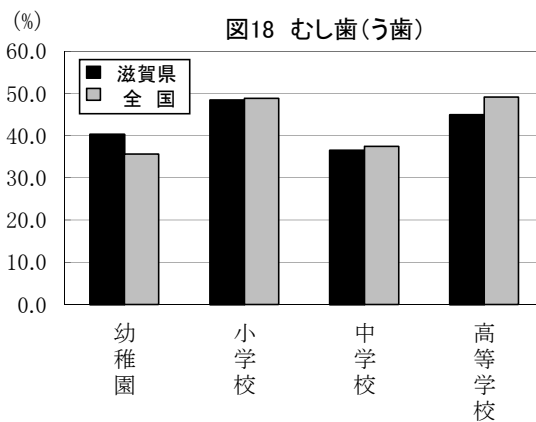
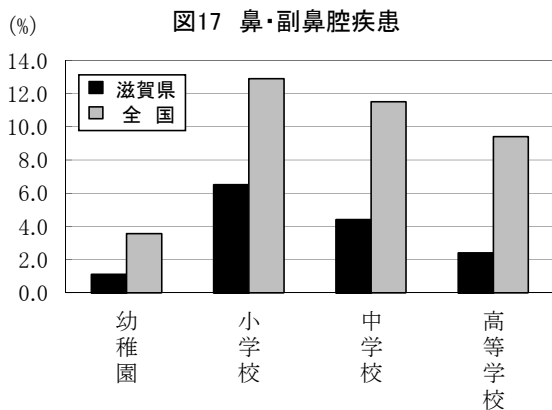
(6) せき柱・胸郭・四肢の状態 (図20、表10、表11)

「せき柱・胸郭・四肢の状態」の者の割合は、幼稚園が0.0%、小学校が1.0%、中学校が1.3%、高等学校が0.9%となっています。

これを全国平均値と比べると、幼稚園で0.3ポイント、小学校で0.8ポイント、中学校で2.1ポイント、高等学校で1.6ポイント低く、全ての学校種別で全国平均値を下回りました。

なお、四肢の状態は平成28年度から調査項目に追加されました。

図17～図20 滋賀県と全国被患率の比較(滋賀県被患率 - 全国被患率)



(注)・図20の滋賀県の幼稚園は「0.0」です。

(7) 心電図異常 (図21、表10、表11) 6歳、12歳および15歳時のみ

「心電図異常」の者の割合は、小学校が4.6%、中学校が5.5%、高等学校が5.2%となっています。これを全国平均値と比べると、小学校で2.2ポイント、中学校で2.2ポイント、高等学校で1.8ポイント高く、全ての学校種別で全国平均値を上回っています。また、これを前年度と比べると、小学校で0.1ポイント、中学校で0.6ポイント減少しましたが、高等学校では0.2ポイント増加しました。なお、幼稚園は調査の対象となっておりません。

(8) 蛋白検出の者 (図22、表10、表11)

「蛋白検出の者」の割合は、幼稚園が0.1%、小学校が0.3%、中学校が1.8%、高等学校が1.9%となっています。これを全国平均値と比べると、幼稚園で0.6ポイント、小学校で0.5ポイント、中学校で0.8ポイント、高等学校で1.4ポイント低く、全ての学校種別で全国平均値を下回っています。また、これを前年度と比べると、幼稚園で0.1ポイント、小学校で0.1ポイント、中学校で0.1ポイント、高等学校で0.2ポイントと、全ての学校種別で減少しました。

(9) ぜん息 (図23、表10、表11)

「ぜん息」の者の割合は、幼稚園が2.1%、小学校が3.4%、中学校が1.0%、高等学校が0.9%となっています。これを全国平均値と比べると、幼稚園で0.2ポイント、小学校で0.3ポイント、中学校で1.9ポイント、高等学校で1.0ポイント低く、全ての学校種別で全国平均値を下回っています。また、これを前年度と比べると、幼稚園で0.5ポイント、高等学校で0.5ポイント減少しましたが、小学校で0.3ポイント増加しました。中学校は前年度と同じ数値となっています。

図21～図23 滋賀県と全国被患率の比較 (滋賀県被患率 - 全国被患率)

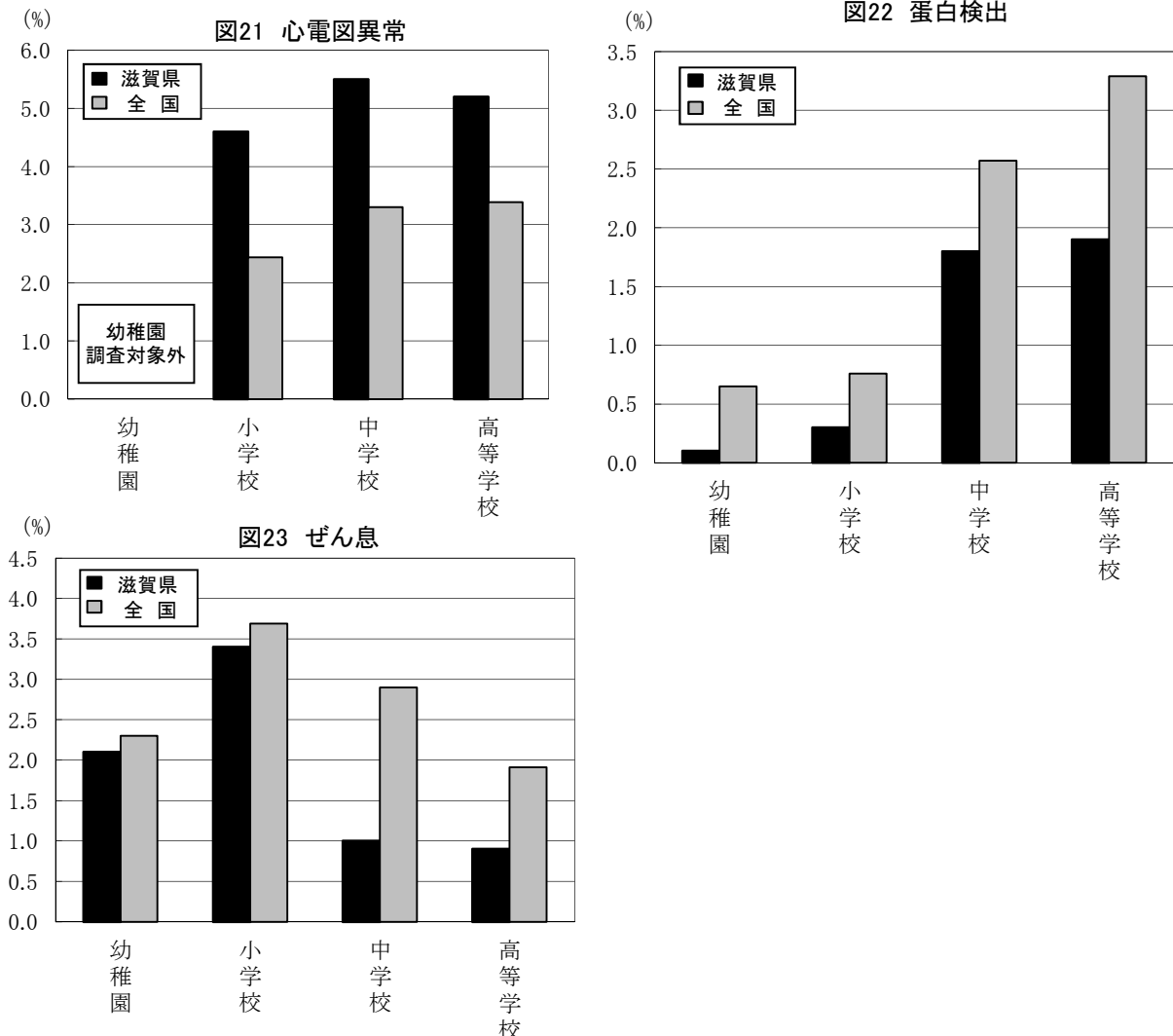


表10 滋賀県と全国の主な疾病・異常の被患率（男女計）

(単位:%)

| 区分 | 裸眼視力1.0未満 | | | 眼の疾病・異常 | | | 耳疾患 | | |
|------|-----------|-------|--------|---------|-------|--------|------------------|-------|--------|
| | 滋賀県(A) | 全国(B) | 差(A-B) | 滋賀県(C) | 全国(D) | 差(C-D) | 滋賀県(E) | 全国(F) | 差(E-F) |
| 幼稚園 | 19.9 | 27.9 | △ 8.0 | 0.3 | 1.9 | △ 1.6 | 2.2 | 2.8 | △ 0.6 |
| 小学校 | 23.8 | 31.5 | △ 7.7 | 2.6 | 5.4 | △ 2.8 | 3.3 | 6.1 | △ 2.8 |
| 中学校 | 50.7 | 54.6 | △ 3.9 | 1.7 | 5.1 | △ 3.4 | 1.3 | 4.5 | △ 3.2 |
| 高等学校 | X | 66.0 | X | 1.0 | 3.4 | △ 2.4 | 0.0 | 2.3 | △ 2.3 |
| 区分 | 鼻・副鼻腔疾患 | | | むし歯（う歯） | | | せき柱・胸郭・四肢の状態（※注） | | |
| | 滋賀県(G) | 全国(H) | 差(G-H) | 滋賀県(I) | 全国(J) | 差(I-J) | 滋賀県(K) | 全国(L) | 差(K-L) |
| 幼稚園 | 1.1 | 3.6 | △ 2.5 | 40.3 | 35.6 | 4.7 | 0.0 | 0.3 | △ 0.3 |
| 小学校 | 6.5 | 12.9 | △ 6.4 | 48.4 | 48.9 | △ 0.5 | 1.0 | 1.8 | △ 0.8 |
| 中学校 | 4.4 | 11.5 | △ 7.1 | 36.5 | 37.5 | △ 1.0 | 1.3 | 3.4 | △ 2.1 |
| 高等学校 | 2.4 | 9.4 | △ 7.0 | 44.9 | 49.2 | △ 4.3 | 0.9 | 2.5 | △ 1.6 |
| 区分 | 心電図異常 | | | 蛋白検出の者 | | | ぜん息 | | |
| | 滋賀県(M) | 全国(N) | 差(M-N) | 滋賀県(O) | 全国(P) | 差(O-P) | 滋賀県(Q) | 全国(R) | 差(Q-R) |
| 幼稚園 | ... | ... | ... | 0.1 | 0.7 | △ 0.6 | 2.1 | 2.3 | △ 0.2 |
| 小学校 | 4.6 | 2.4 | 2.2 | 0.3 | 0.8 | △ 0.5 | 3.4 | 3.7 | △ 0.3 |
| 中学校 | 5.5 | 3.3 | 2.2 | 1.8 | 2.6 | △ 0.8 | 1.0 | 2.9 | △ 1.9 |
| 高等学校 | 5.2 | 3.4 | 1.8 | 1.9 | 3.3 | △ 1.4 | 0.9 | 1.9 | △ 1.0 |

(注)・「X」は、回答校数が少ないため、公表していません。

- ・「…」は、調査の対象になっていません。
- ・「-」は、該当者がいません。
- ・「せき柱・胸郭・四肢の状態」については、平成27年度までは「せき柱・胸郭」のみを調査。

表11 主な疾病・異常の前年比較（男女計）

(単位:%)

| 区分 | 裸眼視力1.0未満 | | | 眼の疾病・異常 | | | 耳疾患 | | |
|------|-----------|-----------|--------|-----------|-----------|--------|------------------|-----------|--------|
| | 平成28年度(A) | 平成27年度(B) | 差(A-B) | 平成28年度(C) | 平成27年度(D) | 差(C-D) | 平成28年度(E) | 平成27年度(F) | 差(E-F) |
| 幼稚園 | 19.9 | X | X | 0.3 | 0.8 | △ 0.5 | 2.2 | 4.2 | △ 2.0 |
| 小学校 | 23.8 | 27.6 | △ 3.8 | 2.6 | 2.3 | 0.3 | 3.3 | 2.8 | 0.5 |
| 中学校 | 50.7 | 53.8 | △ 3.1 | 1.7 | 2.9 | △ 1.2 | 1.3 | 1.6 | △ 0.3 |
| 高等学校 | X | - | X | 1.0 | 0.9 | 0.1 | 0.0 | 0.1 | △ 0.1 |
| 区分 | 鼻・副鼻腔疾患 | | | むし歯（う歯） | | | せき柱・胸郭・四肢の状態（※注） | | |
| | 平成28年度(G) | 平成27年度(H) | 差(G-H) | 平成28年度(I) | 平成27年度(J) | 差(I-J) | 平成28年度(K) | 平成27年度(L) | 差(K-L) |
| 幼稚園 | 1.1 | 1.5 | △ 0.4 | 40.3 | 39.8 | 0.5 | 0.0 | (-) | / |
| 小学校 | 6.5 | 4.7 | 1.8 | 48.4 | 48.3 | 0.1 | 1.0 | (0.4) | / |
| 中学校 | 4.4 | 4.2 | 0.2 | 36.5 | 40.2 | △ 3.7 | 1.3 | (0.7) | / |
| 高等学校 | 2.4 | 3.9 | △ 1.5 | 44.9 | 53.1 | △ 8.2 | 0.9 | (0.4) | / |
| 区分 | 心電図異常 | | | 蛋白検出の者 | | | ぜん息 | | |
| | 平成28年度(M) | 平成27年度(N) | 差(M-N) | 平成28年度(O) | 平成27年度(P) | 差(O-P) | 平成28年度(Q) | 平成27年度(R) | 差(Q-R) |
| 幼稚園 | ... | ... | ... | 0.1 | 0.2 | △ 0.1 | 2.1 | 2.6 | △ 0.5 |
| 小学校 | 4.6 | 4.7 | △ 0.1 | 0.3 | 0.4 | △ 0.1 | 3.4 | 3.1 | 0.3 |
| 中学校 | 5.5 | 6.1 | △ 0.6 | 1.8 | 1.9 | △ 0.1 | 1.0 | 1.0 | 0.0 |
| 高等学校 | 5.2 | 5.0 | 0.2 | 1.9 | 2.1 | △ 0.2 | 0.9 | 1.4 | △ 0.5 |

(注)・「X」は、回答校数が少ないため、公表していません。

- ・「…」は、調査の対象になっていません。
- ・「-」は、該当者がいません。（「裸眼視力1.0未満」の平成27年度の高等学校は回答校なし。）
- ・「せき柱・胸郭・四肢の状態」については、平成27年度までは「せき柱・胸郭」のみを調査。